

おはら舞まい ニュースレター **My Wave** No.10

迎春の候、皆様にはおはら舞の議員活動に対しましてご理解・ご支援をいただいておりますことに心から感謝申し上げます。

昨年は、度重なる災害からの復旧をはじめ、これまでの災害を教訓とした安心・安全の確保を第一にして現地現場に徹して活動させていただきました。

本年も地域を歩き、きめ細やかにご要望に対応し、これからの京都府、舞鶴の持続可能な地域発展のため積極的に政策提言を行い、課題の解決に向けて引き続き取り組みます。



京都府議会12月定例会の代表質問
(12月6日)

12月定例会 代表質問(12月6日)の一部です。

京都舞鶴港振興について ふ頭へのアクセス道路として整備が期待される国道27号西舞鶴道路と臨港道路上安久線の進捗状況と完成時期の目途はどうか。

知事答弁 ◎国道27号線西舞鶴道路：用地買収6割進捗し、2工区で築造や盛土工事が進められ、今年度から新たな工区に着手される。◎臨港道路上安久線：用地測量に着手されたところで、平成30年代半ばの供用に向けて国へ要請。◎臨港道路和田下福井線：高野川橋梁の上部工に着手し、平成31年度末 完成に向けて工事を進めている。この道路の供用によって、西港の各ふ頭から舞鶴国際ふ頭へのアクセスが格段に向上する。

ひとり暮らしの高齢者対策と高齢者雇用について 今後増加する高齢者の雇用にどのように対応するのか。

知事答弁 大企業や中堅企業のOB人材と中小企業とのマッチングを図るなど、高齢者の技術や経験を活かした活躍の機会の提供と、中小企業の人材活用促進の両面で、高齢者雇用施策を進めていく。

鳥獣被害対策とジビエ活用について 平成33年度に生息数を半減させるとした現在の年間捕獲目標の基準についての評価はどうか。

知事答弁 ツキノワグマについては、昨年度の舞鶴市大浦半島のように大量出没があれば、専門家の意見を聴いた上で、捕殺上限数を上回る捕獲も緊急的に実施していく。産官学において鳥獣対策のプラットフォームを設置して技術開発を進め、効果的・効率的な捕獲を推進していく。

治水対策の強化と二級河川高野川・伊佐津川の治水対策について 危険箇所早期改修と土砂の浚渫もすずめていただきたく、二級河川高野川・伊佐津川の整備期間の大幅な短縮など総合的な治水対策について知事の意気込みについて

知事答弁 高野川、伊佐津川流域では、本年も浸水被害を受けたところで、スピード感を持った取り組みが必要と認識しており、先日も石井国土交通大臣に直接面会をして、重点的な財政支援をいただくよう要望したところ。舞鶴市とも連携し、浸水被害の解消に向け事業推進に努める。



7月豪雨を受けて高野川等の被害状況を説明し、治水対策強化について西盛知事へ緊急要望(知事室にて)

*質疑・質問の詳細は、京都府議会のホームページ、もしくはおはら舞ブログにてご覧いただけます。



今後ともご指導のほど、
よろしくお願ひ申し上げます。 京都府議会議員

小原舞まい 拝